

大沢野中学校

所在地 〒939-2253 富山市八木山550

電話 076-468-2600

F A X 076-468-2211

ホームページ

大沢野中学校

検索

開校年月日 昭和58年(1983)4月1日

校長 南島 啓



QRコード



学校のあらまし

本校は富山市の南部に位置し、豊かな自然に囲まれ、野球場や陸上競技場、多目的広場に隣接した学校です。敷地は広く、春には桜が見事な花を咲かせます。白く大きな校舎で廊下が広く、南向きの教室には太陽の光が降り注ぐなど、恵まれた学習環境の中で生徒は勉強や部活動がんばっています。授業の中では少人数授業やチームティーチングを実施し、分かりやすい授業を展開しています。部活動も活発で、全国大会や北信越大会に出場した部活動が複数あります。生徒が主体となって行う生徒会活動も盛んで、毎朝玄関では多くの生徒が自主的に、交替であいさつ運動を行っています。また、体育大会や合唱コンクールは、全校やクラスごとの団結が見られ、見応えのある行事となっています。

教育目標

【教育目標】

意志の強い人間・知性の豊かな人間・
友情の厚い人間の育成

【指導の重点】

次の5つを重点に教育活動を展開しています。

- ・生徒の主体的な活動の推進
- ・確かな学力の定着と活用する力の育成
- ・自他を認め合う豊かな心の育成
- ・規律ある生活態度の育成
- ・安心・安全のための体制の確立

学校行事

- 4月 始業式、入学式、学習参観、生徒総会
5月 体育大会
6月 教育相談、市中学校総合選手権大会、期末考査
7月 市民体育大会、三者懇談会、終業式、
県中学校総合選手権大会、県民体育大会
8月 北信越大会、全国中学校体育大会、始業式
9月 修学旅行、市中学校新人大会、統一学校公開日、
校外学習（1年）
10月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、中間考査、学園祭、
教育相談、校外学習（2年）
11月 県中学校選抜体育大会、期末考査
12月 三者懇談会、終業式
1月 始業式、書初大会、教育相談
2月 教育相談、学年末考査
3月 卒業を祝う会、卒業式、修了式

生徒数

(令和3年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	86	77	71	5	239
女子	73	76	86	2	237
合計	159	153	157	7	476
学級	4	4	4	2	14

学校の歩み

- 昭58年 旧大沢野、旧大久保両中学校を統合し大沢野町立大沢野中学校創設
平7年 県中学校駅伝競走大会で女子三連覇
(3年連続全国大会出場)
平14年 環境美化教育優良校農林水産大臣賞受賞
平17年 市町村合併に伴って、富山市立大沢野中学校となる
平24年 文部科学大臣表彰創意工夫育成功労学校賞受賞
平25年 創校30周年記念式典
全日本中学選手権競漕大会でボート部男子が優勝
平26年 県中学校駅伝競走大会で女子優勝、全国大会へ出場
平28年 サッカー部全国大会出場
元気とやまスポーツ賞受賞
平29年 体育館改修
平30年 サッカー部、駅伝部男子、ボート部、陸上競技部全国大会出場
令元年 ボート部全日本中学選手権競漕大会出場
令2年 トイレ洋式化、武道場整備、受水槽ポンプ更新

工夫している本校の取り組み

- ・活発な生徒会活動と部活動を通して、活気ある学校を目指しています。
- ・朝の読書を行い、読解力と豊かな情操の育成に取り組んでいます。
- ・行事の精選と時間の有効活用によって、授業時間の確保を実現しています。
- ・基礎学力を向上させるための取り組みとして、家庭学習を充実させる指導を行っています。また、朝や放課後の時間を活用して、質問教室等を実施し、学力補充を行っています。
- ・生徒の悩みの解消や教員との信頼関係の構築を目指し、教育相談を年3回以上実施し、生徒が希望する教員との面談を取り入れるなど、形態を工夫しています。
- ・学校だよりやホームページの内容を充実させ、生徒の活動や学校生活の様子を伝えていきます。また、教育安全情報システムによって生徒の安全にかかわる情報を提供することで、保護者との連携を図り、生徒が安心して安全に学校生活を送ることができるよう努めています。

① 確かな学力の定着

- 各教科の学習内容が確実に身につくように、アクティブ・ラーニングと体験活動を重視した学習を取り入れて指導しています。
- 教科ごとに課題提示や学習形態を工夫し、生徒の学習意欲を高めるとともに、少人数指導や補充学習を通して基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図っています。
- 効果的な家庭学習の進め方のアドバイスや、小テストの実施、計画的な課題の提示を通して、家庭学習の充実を図っています。



協働的な学び

② 豊かな情操と心の育成



ボランティア実践部の活動

- 校門から生徒玄関へ続く長いアプローチの花壇や、フラワーポットには、季節の花々が咲き、訪れる人の心を和ませてくれます。毎年、生徒会のボランティア実践部を中心に、生徒が協力して土づくり、花苗の植栽や世話等を行い、「美しい学校づくり」に取り組んでいます。
- 毎朝、生徒は担任と一緒に「朝の読書」をしています。読書を通して豊かな情操をはぐくみ、落ち着いた雰囲気の中で一日をスタートしています。
- 教育相談を毎学期実施し、面談を通して生徒の悩みにきめ細やかに対応しています。また、ライフスキルプログラム等を取り入れて、よりよい人間関係と温かな学級づくりに努めています。

③ 特色ある活動

今年度の生徒会は、「花開け僕らの個性」のテーマのもと、執行部と6つの実践部が様々な活動に取り組んでいます。

自主的に挨拶のたすきをつなぐ「あいさつ駅伝」、時間を守る意識を高める「のびのび沢中ライフ」、美化実践部とボランティア実践部による美化意識を高める「朝一清掃」等、生徒自らが学校生活をよりよくしていく自治的活動を推進しています。また、体育大会の団パフォーマンスや学園祭の合唱活動等、生徒全員が心を一つにして学校行事を盛り上げます。



心が一つになる体育大会

④ 活発な部活動



部活動が大変盛んで、体育系・文科系合わせ18部を設けています。隣接したスポーツ施設も活用し、恵まれた環境で生徒は部活動に励んでいます。

近年は、陸上競技部、サッカー部、ボート部、駅伝部等が北信越大会や全国大会等に出場し、活躍しています。さらに、吹奏楽部は夏のハッピーウインドコンサートの他、地域のイベントにも参加して演奏を披露するなど、地域の方々にも楽しんでもらっています。